

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 02-033478

(43)Date of publication of application : 02.02.1990

(51)Int.Cl.

F04B 39/00

(21)Application number : 63-184377

(71)Applicant : MATSUSHITA REFRIG CO LTD

(22)Date of filing : 22.07.1988

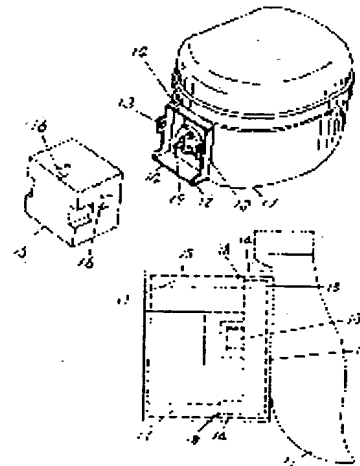
(72)Inventor : HANEDA AKIRA
KURABAYASHI TAKANAO

(54) ELECTRIC EQUIPMENT COVER FIXING DEVICE FOR COMPRESSOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To eliminate the exposure problem of a charge section by providing hooking holes on two mating sides of a bracket and providing tapered hooking holes and hooking ribs on an electric equipment cover.

CONSTITUTION: Hooking holes 13 are provided on two mating sides of a bracket 12, tapered claw sections 16 and hooking ribs 17 having notch sections corresponding to the end sections of the bracket 12 inside are provided on two mating faces inside an electric equipment cover 15. The claw sections 16 are hooked with the hooking holes 13 when the electric equipment cover 15 is inserted into the bracket 12, the notch sections are brought into contact with the end sections of the bracket 12 to complete the fixing, thus secure fixing is available, the exposure problem of a charge section can be eliminated.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑫ 公開特許公報(A)

平2-33478

⑤Int.Cl.³
F 04 B 39/00識別記号 庁内整理番号
1 0 6 A 6907-3H

④公開 平成2年(1990)2月2日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭発明の名称 圧縮機の電装品カバー固定装置

⑰特 願 昭63-184377

⑱出 願 昭63(1988)7月22日

⑲発明者 羽 田 朗 大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地 松下冷機株式会社内
⑲発明者 倉 林 孝 尚 大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地 松下冷機株式会社内
⑲出願人 松下冷機株式会社 大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地
⑲代理人 弁理士 栗野 重孝 外1名

明 細 書

1、発明の名称

圧縮機の電装品カバー固定装置

2、特許請求の範囲

圧縮機本体に設けたガラスターミナルを囲むように固定されたブラケットと、電装部品を覆う電装品カバーとからなり、前記ブラケットは略ロ字状で対向する2辺に係止孔を有し、前記電装品カバーは内側対向2面の前記ブラケットに設けた係止孔に対応する位置に挿入方向にテーパー状の爪部と内側に前記ブラケットの端部と対応した切込部を有する係止リップを少なくとも1ヶ所以上に設け、前記電装品カバーを前記ブラケットに挿入時、爪部が係止孔に係合するとともに、切込部がブラケットの端部に当接され固定される圧縮機の電装品カバー固定装置。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、冷凍システムに使用する圧縮機の電装品カバー固定装置に関するものである。

従来の技術

従来の電装品カバーの固定装置を第4図に示す。

1は圧縮機本体、2は前記圧縮機本体1の外側面に固定されたブラケット、3は電装品を保護する電装品カバー、4は前記電装品カバーを固定するワイヤーバンド、5は前記ブラケット2に設けられた前記クランプ4の係止孔、6は前記ブラケット2の係止孔5に係合支持する爪部、7はガラスターミナルである。

以下従来の電装品カバー4の固定装置の取付構造について説明する。

まず圧縮機本体1に配設された、ブラケット2に電装品カバー3を係止させる為、ブラケット2の内側に挿入し、ワイヤーバンド4を電装品カバー3の外側から外嵌し、ワイヤーバンド4の爪部6をブラケット2の係止孔5に嵌挿しワイヤーバンド4のバネ性を利用し、係合支持させて固定する構造となっている。

発明が解決しようとする課題

しかしながら上記のような構造では、ワイヤー

バンド4のバネ性を利用しているため、電装品カバー3を引っ張った時、前記電装品カバー3と前記圧縮機本体1に隙間が生じリレー、ガラスターミナル7等の充電部が露出することになり、安全上重大な欠点を持っている。また、ワイヤーバンド4は電装品カバー3と別体であるため作業工程が多く、かつワイヤーバンド4はバネ性、耐錆性を有する材料で構成されるため高価である。

本発明は上記課題に鑑み、電装品カバーが容易に動かず安全上の課題を解消するとともに作業性の向上、低コスト化を図った電装品カバー固定装置を提供するものである。

課題を解決するための手段

上記課題を解消するため、本発明は圧縮機本体に設けたガラスターミナルを囲むように固定されたブラケットと、電装部品を覆う電装品カバーとからなり、前記ブラケットは略ロ字状で対向2辺に保止孔を有し、前記電装品カバーは内側対向2面の前記ブラケットに設けた保止孔に対応する位置に挿入方向にテーパー状の爪部と内側に前記ブラ

ケットの端部と対応した切込部を有する保止リップを少なくとも1ヶ所以上に設け、前記電装品カバーを前記ブラケットに挿入時、爪部が保止孔に係合するとともに、切込部がブラケットの端部に当接されることで固定する構造としたものである。

以上のように構成された圧縮機の電装品カバー固定装置について、以下第1図～第3図を用いて電装品カバー15の取付を説明する。

まず圧縮機本体11の外側面に固定したブラケット12に電装品カバー15を外嵌しながら前記ブラケット12の対向2辺に設けた保止孔13に前記電装品カバー15の前記保止孔13に対応する位置の挿入方向に設けたテーパー状の爪部16に係合するとともに、前記ブラケット12の端部14

と対応した前記電装品カバー15内側に設けた切欠部18を有する保止リップ17当接されることで固定する。

作 用

本発明は前記した構造によって、ブラケットの対向2辺に設けた保止孔に、電装品カバーの内側対向2面の前記ブラケットに設けた保止孔に対応する位置に挿入方向にテーパー状の爪部が保止された後、電装品カバーを引っ張っても保止孔に爪部が引っ掛かっているため、簡単に確実な固定となり充電部が露出しないとともにクランプも不要となる。

実 施 例

以下、本発明の電装品カバーの固定装置について、図面を参照しながら説明する。

第1図は本発明の実施例における電装品カバーの固定装置を示す分解斜視図、第2図は本発明の電装品カバーの固定装置取付状態を示す拡大平面図、

と対応した前記電装品カバー15内側に設けた切欠部18を有する保止リップ17当接されることで固定する。

従って、外部からの力では容易に外れぬ簡単に確実な固定となり、充電部露出の問題を無くするとともに、ワイヤーバンドが不要となり部品点数が減るのでコスト面でも安く、かつワンタッチ挿入により作業性を向上させることができる。

発明の効果

以上のように、本発明は、圧縮機本体に設けたガラスターミナルを囲むように固定されたブラケットと、電装部品を覆う電装品カバーとからなり、前記ブラケットは略ロ字状で対向2辺に保止孔を有し、前記電装品カバーは内側対向2面の前記ブラケットに設けた保止孔に対応する位置に挿入方向にテーパー状の爪部と内側に前記ブラケットの端部と対応した切込部を有する保止リップを少なくとも1ヶ所以上に設け、前記電装品カバーを前記ブラケットに挿入時、爪部が保止孔に係合するとともに、切込部がブラケットの端部に当接されるこ

とて固定を完了するので外れ難く、確実な固定が可能となり、充電部の露出問題をなくすることができる。また、ワイヤーバンドが不要となり部品点数が減るのでコスト面でも安く、かつワンタッチ挿入により作業性を向上させることができる。

4、図面の簡単な説明

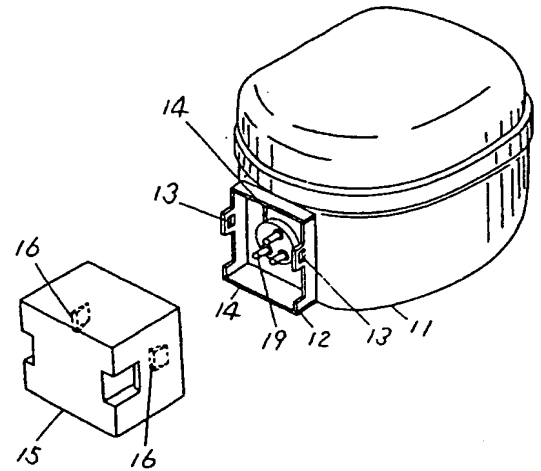
第1図は本発明の一実施例の電装品カバー固定装置を示す分解斜視図、第2図は上記電装品カバー固定装置の取付状態の拡大平面図、第3図は上記電装品カバー固定装置を示す組立拡大側面図、第4図は従来の電装品カバー固定装置を示す分解斜視図である。

11……圧縮機本体、12……ブラケット、13……係止孔、14……端部、15……電装品カバー、16……爪部、17……係止リブ、18……切欠部。

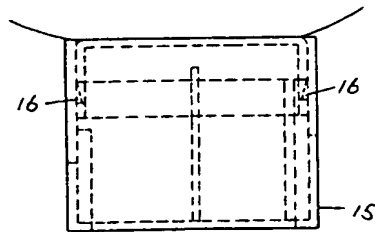
代理人の氏名 井理士 栗野重孝 ほか1名

11—圧縮機本体
12—ブラケット
13—係止孔
14—端部
15—電装品カバー
16—爪部

第1図

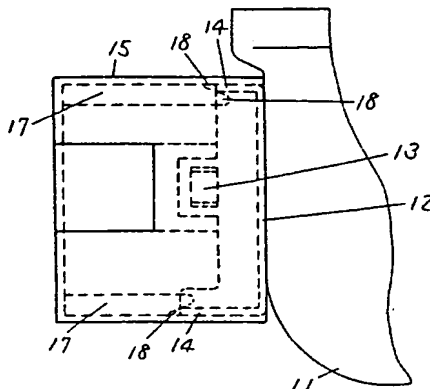


第2図



11—圧縮機本体
12—ブラケット
13—係止孔
14—端部
15—電装品カバー
16—爪部
17—係止リブ
18—切欠部

第3図



第4図

